

# 社会科 学習指導案

## 単元名「残したいもの 伝えたいもの」〔学指要領：(4)ア(ア) (ウ)、イ(ア)〕

令和7年〇〇月〇〇日 (〇) 第5校時 〇〇室  
甘楽町立福島小学校 〇年〇組 〇〇名 指導者 〇〇 〇〇

### I 単元の構想

#### 1 単元の目標及び児童の実態

	目標	児童の実態
知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"><li>・県内の文化財や年中行事は、地域の人々が受け継いできしたことや、それらには地域の発展など人々の様々な願いが込められていることを理解することができる。</li><li>・見学、調査したり地図などの資料で調べたりして収集した情報を、年表などに整理してまとめることができる。</li></ul>	
思考力、判断力、表現力等	<ul style="list-style-type: none"><li>・歴史的背景や現在に至る経過、保存や継承のための取組などに着目して、県内の文化財や年中行事の様子を捉え、人々の願いや努力を考えたり、地域の伝統や文化の保護や継承に関わって、自分たちにできることを考えたり選択</li><li>・判断したりして、表現することができる。</li></ul>	
学びに向かう力、人間性等	<ul style="list-style-type: none"><li>・県内の伝統や文化について、主体的に問題解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養う。</li><li>・思考や理解を通して、地域の伝統や文化に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。</li></ul>	

#### 2 評価規準

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"><li>①歴史的背景や現在に至る経過、保存や継承のための取組について、見学・調査したり地図やパンフレットなどの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、県内の文化財や年中行事の様子を理解している。</li><li>②調べたことを年表や表にまとめ、県内の文化財や年中行事は、地域の人々が受け継いできしたことや、それらには地域の発展など人々の様々な願いが込められていることを理解している。</li></ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"><li>①歴史的背景や現在に至る経過、保存や継承のための取組などに着目して、問い合わせだし、県内の文化財や年中行事の様子について考え表現している。</li><li>②文化財や年中行事を保存したり受け継いだりしている人々の工夫や努力と地域の人々の願いを関連付け、文化財や年中行事を受け継ぎ保存していることの意味を考えたり、学習したことを基に地域社会の一員として自分たちが協力できることを考えたり選択・判断したりして表現している。</li></ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"><li>①県内の文化財や年中行事について、予想や学習計画を立て、学習を振り返ったり見直したりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。</li><li>②学習したことを基に、地域の文化財や年中行事を保護したり継承したりするために、自分たちにできることを考えようとしている。</li></ul>

#### 3 指導及び評価、ICT活用の計画（全10時間：本時第10時）※別紙参照

## II 本時の学習 (10/10)

1 ねらい 笹森稻荷神社の保存や例大祭の継承の課題に対して自分たちにできることを話し合うことを通して、学習したことを基に、保存や継承の方法を考えたり選択・判断したりして表現し、地域社会の一員としてそれらに取り組もうとする思いを持つことができる。

## 2 展 開

主な学習活動 予想される児童の意識〔S〕	○指導上の留意点 ◆評価項目（観点）
<p>1 前時の学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。 (5分)</p> <p><b>くめあて&gt;</b> 笹森稻荷神社やお祭りを残すために、自分たちにできることは何だろう。</p> <p>S : このまま笹森稻荷神社に関わる人が減ると、忘れてなくなってしまうかもしれない。何か自分たちにもできることはないかな。</p>	<p>○笹森稻荷神社の課題を自分事として捉えられるように、宮司さんや地域の人が感じている課題をまとめた表を掲示し、10年後の神社の姿や福島地区に与える影響を問いかける。</p> <p>○これまでに学習したことを参考に自分たちにできることを考えられるように、前時の振り返りに書かれた取組の具体を紹介したり、富岡製糸場や高崎だるま、八木節の保存・継承のための具体的な取組を問いかけたりする。</p>
<p>2 笹森稻荷神社の保存や例大祭の継承の課題に対して、自分たちにできることを考えたり、グループで分類して整理したりする。 (20分)</p> <p>S : 笹森稻荷神社の知名度を上げたり、例大祭への参加人数を増やしたりするために、今、自分でできることとして舞の練習に参加したいな。</p> <p>S : 将来みんなでできることとして、マスコットキャラクターを作ることやSNSを活用した動画配信などの方法もあるのだな。</p> <p>S : 桐生の八木節まつりでは、保存協会の人が市内の各学校を訪れて、広める活動をしていたな。 笹森稻荷神社の浦安の舞でも同じようにできるのではないか。</p>	<p>○参加人数の増加や知名度の向上など、多面的に自分たちにできることを考えられるように、取組を考える際に「効果がある」の視点を提示する。</p> <p>○実現可能性や持続可能性の側面から自分たちにできることを考えられるように、取組を考える際に「無理なくできる」の視点を提示する。</p> <p>○互いに考えた取組について効果や持続可能性の観点から比較して分類・整理できるように、2つの視点と座標軸を示したワークシートをグループにつき1枚用意する。【別紙参照】</p> <p>○自分たちにできることを考えられず悩んでいる児童には、富岡製糸場や高崎だるま、八木節の保存・継承に関する取組を参考にするよう助言する。</p>
<p>3 学級全体で笹森稻荷神社の保存や例大祭の継承のために自分たちにできる取組を話し合い、選択・判断する。 (15分)</p> <p>S : 舞や太鼓の練習はすぐに始められると思ったけど人数がそろうまで時間がかかるかもしれない。</p> <p>S : まずは、今すぐに始められるポスター作りや学校で舞を体験するなどの取組から始めて、将来的にマスコットキャラクターを作るなどの活動をしていきたいな。</p> <p>S : より多くの人に周知できるという点で、ポスターを作ることは効果がありそうだな。</p>	<p>○様々な取組とのその根拠に気付けるように、各グループで検討した結果、最も効果的で無理なくできると考えたもの一つを紹介するとともに、その理由を説明するよう促す。</p> <p>○一つの取組を行うだけでなく、将来を見通して、様々な取組を行っていくことの有用性に気付けるように、「まづどの取組から始めていくのがよいか」を問いかける。</p> <p>○学習を生かして具体的な取組を選択・判断できるように、その取組について選んだ理由とともに記述するよう促す。</p>
<p>4 本時のめあてに対する自分の考えを確認し、学習内容の振り返りをする。 (5分)</p> <p>S : 笹森稻荷神社を昔のようににぎやかな姿に戻すために、まずはポスター作りや学校での体験から始めて、将来的にマスコットキャラクターを作つていけたらいいな。</p>	<p><b>◆評価項目（思②）（態②）</b></p> <p>ワークシートの記述内容から「県内の文化財や年中行事に対する人々の願いや努力を根拠に、地域のために自分たちができるを考えたり選択・判断したりしているか」を評価する。</p>
<p><b>く振り返り&gt;</b> 笹森稻荷神社は1200年の歴史があり、宮司さんを中心に地域の人たちが大切に思って伝統を守ってきたことが分かった。自分も福島地区の一員として、例大祭のポスターを作つて学校やこども園にお知らせしたり、直接参加したりするなど、笹森稻荷神社のお祭りがにぎやかになるようにしたい。</p>	

(別紙)

3 指導及び評価、ICT 活用の計画 (全 10 時間 : 本時第 10 時間) ※指導に生かす評価○、評定に用いる評価●

時	学習活動	知	思	態
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内に古くから伝わるものについて話し合い、大単元の課題をつかむ。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> <b>大単元の課題</b> 県内にはどのような古いものが残されているのだろう。また、きょう土のはってんにつくした人々は、どのようなことしたのだろう。         </div>			①
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富岡製糸場や高崎だるま、八木節祭りについて、すでに知っていることやよく知らないことを話し合い、単元の課題をつかみ、学習計画を立てる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> <b>単元の課題</b> 県内に古くからあるものは、どのようにして受けがれてきたのだろう。         </div>		①	①
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富岡製糸場の歴史的背景や現在に至る経過を調べ、年表に整理する。 (a)</li> </ul>	①		
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富岡製糸場の保存や継承のための取組を調べ、表に整理する。 (a) (b)</li> </ul>	①		
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高崎だるま・八木節祭りの歴史的背景や現在に至る経過を調べ、年表に整理する。</li> </ul>	①		
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高崎だるま・八木節祭りの保存や継承のための取組を調べ、表に整理する。 (c) (d) (e)</li> </ul>	①	①	①
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで調べた情報を表に整理し、単元の課題の答えを考え、話し合う。</li> </ul>	②	②	
8, 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・笛森稻荷神社を見学し、保存や継承のための取組について聞き取り調査をする。</li> </ul>	①		
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・笛森稻荷神社の保存や例大祭の継承の課題に対して、自分たちにできることを話し合う。</li> </ul>	②	②	

\* 活用するコンテンツ等 : (a) カト HP キッズページ (b) Web パンフレット「世界遺産富岡製糸場と絹産業遺産群」  
 (c) 群馬県達磨製造共同組合 HP (d) 桐生市 HP (e) 高崎市 HP

<ワークシート>

